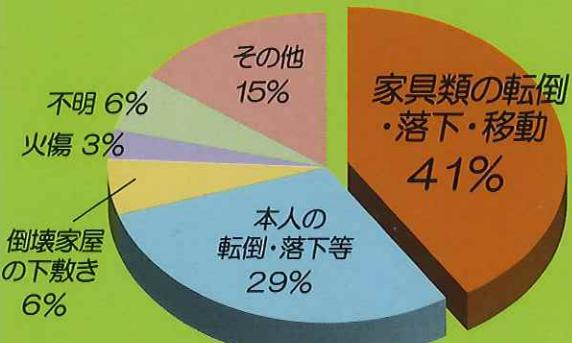


もちろんケガもします！

地震でケガをした人の3割～5割が家具の転倒等でケガをしています。



例) 新潟県中越地震でのケガの原因(当庁調べ)

避難障害になります！

転倒した家具などが出口を塞ぎ出られなくなります。そんな時に、もしも近くで火事が起きていたら…。



あなたとあなたの大切な人を守る秘密がここに



もっと詳しく知りたい方へ

- ねじを使って取り付けたい方
- 家の家具全部取り付けたい方
- いろいろな家具や家電の固定方法を知りたい方
- 職場の家具を固定したい方 等は、

家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック

ブック を参照してください。



家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブックが欲しい方は、お近くの消防署までお問い合わせください。
また、東京消防庁ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

地震だ!
まず身の安全

してますか？

家具類の転倒・落下・移動防止対策

詳しくは、東京消防庁ホームページをご覧ください。

東京消防 検索

東京消防庁

家具類の転倒・落下・移動防止対策

か ぐ てん

家具転



東京消防庁

かぐでん
家具転（家具類の転倒・落下・移動防止対策）を
していないとどんなことが起こるのだろう？
ただケガをするだけではないんです。



火災が発生します！



（写真は阪神・淡路大震災）

【東日本大震災での火災原因】

都内で32件の火災が発生しました。その多くが家具類の転倒・落下・移動によるものでした。

＜例＞

- 本棚が倒れ、本が電気ストーブに落下し出火
- 電気スタンドが倒れ、布団に接触し出火

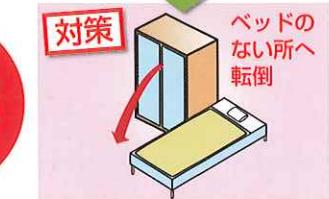
など

手軽にできる家具転のやり方

方法1 エコ対策！ 家具の配置を工夫するだけでも大きな効果!!

家具を置く向きに注意してみましょう！

通路や出入口、寝室には家具類を置かないようにしましょう。



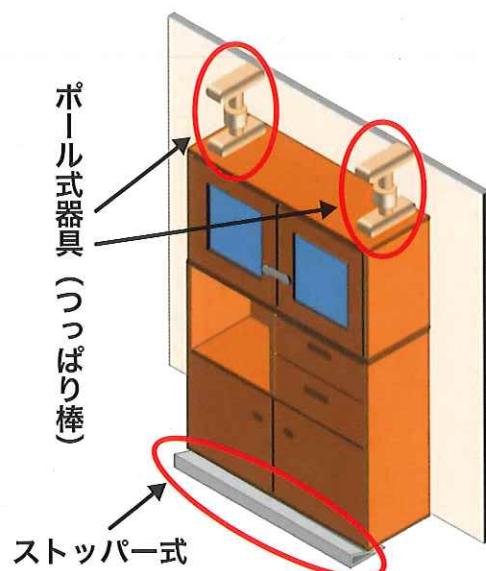
みなさんのお宅は大丈夫ですか??



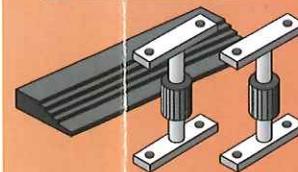
壁や家具を傷つけたくない方へ

方法2 穴を開けずにしっかりと固定!! 組合せによる家具転

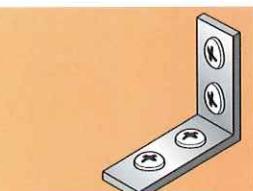
まず、知っておいてもらいたいことは、「一番効果の高い家具転器具は、ネジで固定するもの（L型金具等）」だということです。



ポール式と ストッパー式



同じ
効果



L型金具
(上向き取付)

しかし、賃貸世帯や大切な家具にキズをつけたくないといった人にはなかなか難しいかもしれません。

そうした方には、穴を開けなくて済む器具を、2つ以上組合せて行う方法がオススメです。

例えば、ストッパー式器具とポール式器具を2つ組合せることで、一番効果の高いL型金具と同等の効果を発揮します！